



努力は必ず報われる

校長 手代木 英明

池江 璃花子選手が、白血病を乗り越えて、日本選手権で四冠を達成し、東京オリンピックの水泳日本代表選手に内定したことは、感動のニュースでした。

池江選手は、優勝インタビューで「努力は、必ず報われる。」と言いました。昭和の青春ドラマのような言葉ですが、実際に人並外れた努力をしてきた人の言葉ですから、重みがあります。このことを朝礼で話したところ、子供たちも大きくうなずいていました。

「自分も頑張れば、新しい道が拓ける。」と多くの子が感じたはずです。そこで、重要なのは、報われることです。朝礼では、朝の挨拶の前に六年代表児童がスピーチをしています。今年度最初のスピーチをした二人の言葉は、とても立派で、全校児童から自然と拍手がわきました。このように友達の

努力に称賛の拍手を送ることができ、神宮前小の子供たちの良いところ。池江選手のオリンピック内定に比べれば小さな出来事ですが、このような、努力と称賛の積み重ねが、やがて大きな成功につながります。

学校は「努力が報われる教育」をたくさんやります。ご家庭でも、お子さんの「努力を認める言葉掛けやお祝い」をどんどんしてください。成功を信じて、努力を続ける子を学校と家庭が、一緒に育てていきましょう。

三度目の緊急事態宣言

「まん延防止等重点措置」が出た段階で、学校は最大限の注意を払って教育活動を実施してきました。「公共交通機関を使う区外の校外活動中止」を受けて、五年生の遠足を延期したり、土曜日授業の表参道クリーン活動 Pk、授業参観の中止や「一年生を迎える会」を Teams 配信にしたりするなどの

対応をしました。

今回の緊急事態宣言では、複数年が混じる活動「水車班活動」を延期し、校庭に整列して集合する全校朝礼を放送または Teams 配信にしました。ただし「離任式」は、一年生を除く五学年が、校庭いっぱいに広がり、間隔をとって実施します。(雨天 Teams 配信) 今後の対応については、ホーム&スクールの情報をご覧ください。しかし、今回の「土曜日授業の参観中止の連絡」の閲覧率が六〇％ほどの学級があり、全体の閲覧率は七〇％でした。閲覧率一〇〇％を目指していきましょう。



上:「横断歩道の渡り方」4月20日(火)交通安全教室(1年生)
左上:桜の花びらが浮く校庭の池で、オタマジャクシの観察をする子たち。
左下:水車小屋の前で、1年生を迎える会に向けて Teams 動画の撮影(4年生)



五月の生活指導
元気よく
返事・あいさつをしよう

ピカピカのランドセルを背負って入学してきた一年生も、小学校の生活に少しずつ慣れ、毎朝元気に「おはようございます！」と挨拶しながら登校しています。教室では、名前を呼ばれたら元気よく返事をしていきます。

返事や挨拶はコミュニケーションの基本です。相手の顔を見て場に合った挨拶を交わすことで、互いに気持ちよく過ごすことができます。校内には知らない先生やあまり話したことのない友達もいますが、同じ学校で生活している人として、いつでもどこでもだれとでも、明るく元気に挨拶のできる子供たちを育てていきます。

今年度も、あいさつ隊の活動に取り組みます。朝8時10分から、当番の児童が昇降口に立ち、登校してくる友達に元気に挨拶をします。

挨拶は学校だけでなく、ご家庭においても大切なものです。学校・家庭双方で同じように取り組み、気持ちのよい挨拶ができる子供を育てていきたいと思っています。ご協力、よろしくお願いたします。(生活指導部)